

医学研究実施のお知らせ

当院倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

《研究課題名》

緊張病性候群患者での呼吸不全に関する後方視的研究

《研究の概要》

● 研究の目的

緊張病性候群は統合失調症をはじめとしたあらゆる精神疾患におこりうる重篤な病態です。緊張病性昏迷があると様々な身体合併症をきたします。身体合併症の中で致死性である呼吸停止については、緊張病性候群の中でも悪性緊張病で見られるといういくつかの症例報告やケースシリーズがありますが、まとまった報告はなく、その病態はこれまでほとんど明らかにされてきませんでした。本研究では、緊張病性候群における呼吸停止の頻度及び、呼吸停止に関連する因子について明らかにすることを目的としています。

● 対象となる方

1999年4月から2021年3月に足利赤十字病院神経精神科の病棟に入院となった統合失調症患者で緊張病性昏迷を有する方です。

● 研究に利用する情報

年齢、性別、診断、症状（自律神経症状の有無、呼吸停止の有無、筋強直の有無）、身体合併症、転機です。

● 他の機関への情報の提供

本研究には該当しません。

● 個人情報の取扱いについて

研究成果は学会発表や英文誌への投稿予定ですが、個人が特定される情報は利用しません。データは匿名化し、鍵の掛かる場所に厳重に保管します。

対象となる方（または代理人の方）で、ご承諾いただけない場合や、この研究について詳しくお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

問い合わせ先

足利赤十字病院 神経精神科

研究代表者：黒瀬 心（くろせ しん） 電話：0284-21-0121